

第 13 回 日本視機能看護学会会員情報交換会セミナー交流会報告

- テーマ：白内障手術における術後満足度を高める為の
眼内レンズ決定(焦点距離)について
～QOL を考慮した眼内レンズの選択と説明・検査のポイント～
- 日時：2023 年 1 月 14 日 (土) 14:00～15:30
- 方法：ZOOM によるセミナー
- 参加人数：13 名 (日本視機能看護学会役員含む)
- 講師：柴田俊介先生 (林眼科病院 視能訓練士)



会員の皆様から情報交換会のテーマとして眼科検査についての希望も多く、その中でも「白内障手術の眼内レンズ選択・焦点距離決定についての説明のポイント」についてのセミナーの要望を頂いており、今回の開催となりました。今回のセミナーでは講演後のご質問が多く、具体的で実践的な内容や介入方法についての質疑応答となり、参加の皆様の患者さんへの思いが伝わってまいりました。眼内レンズ選択の関わり方については施設ごとに違うため、眼内レンズの特徴について知識を深めたい方、実際に説明する時の患者さんへの問診のポイントについて知りたい方、術前の患者さんの屈折からどの眼内レンズを選択する事が満足度を向上できる可能性が高いのかといった視点での質疑応答となりました。更に、術後屈折の変化について患者さんがイメージする方法としての CL シミュレーションの実施の説明については、その有効性について知る機会となったというご意見もありました。

医療連携が重要となってきた中、今後も ORT との連絡を有効にすすめていくためにも、今後もこのテーマを含め、ORT と医療連携をすすめていく必要がある内容についてなども企画していければと思います。希望するテーマについては、会員アンケートに記載していただければ幸いです。